

学習課題(中学校2・3年生)



【技術・家庭科(技術分野)】

＜学習内容＞「材料と設計」【A 材料と加工に関する技術】

○教科書「材料の特徴 (P27～P32)」「材料と環境とのかかわり (P33)」「構造の工夫 (P36)」を読んで、材料および製品の構造についての理解を深めよう。家にある家具などの身近な製品の構造を観察して、製品に込められた技術や工夫を見つけよう。また、製品の材料や構造について家の人と話し合ってみよう。更に、環境とのかかわりについても予想してみよう。

＜取り組み方＞ 取組シート（8mm罫線・横）を使用

- (1) 教科書を読み、家にある身近な「机・テーブル」「棚」「台（テレビ台など）」「カラーボックス」などの家具から一つ選んで、取組シートに選んだ家具の名前を書く。（安全に観察できるものを選ぼう）
- (2) 選んだ家具を観察し、使われている材料を予想して、取組シートに書いてみよう。その材料だと思った理由もあわせて書こう。
（例 天板：木材 理由：裏面に木目が見えるから など）
- (3) 選んだ家具を観察し、込められた構造の工夫を見つけ、取組シートに書いてみよう。（必要に応じて図を用いると、伝わりやすくなります。）
- (4) (2)で予想した材料や(3)の構造の工夫について、家の人と交流したり、環境とのかかわり（生産・使用・廃棄されるとき、環境へ配慮していそうなこと）を予想したりして、その内容を取り組みシートに記入しよう。
※(1)～(4)に取り組む中で気付いたことや疑問に思ったこと、考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

＜学習のヒント＞

- (1) 普段使っていて、観察しやすいもの、工夫がありそうなものを選ぼう。
- (2) (3) 観察するときに、家具やものが倒れたり落ちたりして、けがや破損が無いように、安全に気をつけよう。また、観察するために分解すると壊れたり、傷がついたり、元に戻せなくなったりする可能性があるため、分解をしないで観察しよう。